

2013.10.19

特集1 生誕200年 シャルル・アルカンとその時代
特集2 最近の注目の演奏から

プログラム

19世紀はパリを中心にした華やかなピアノの名人達の時代でした。もっとも有名なフランツ・リストはまるで王の様だったそうです。そのリストの最大のライバルと言われた一人にシャルル・アルカン(1813.11.30パリ～1888.3.29パリ)と言うピアニストがいました。本日はそのリスト最大のライバル、アルカンの作曲した作品と同時代を生きた、他ならぬリストやショパンの作品などを対比させながら19世紀の華やかなピアノ音楽の世界にご招待したいと思います。

後半の最後には、最近のライヴ録音の中から、印象に残った演奏をひとつご紹介致します。指揮者のマンデアルは1946年生まれルーマニアを代表する名指揮者。2008年に設立されたユース・オーケストラから若々しいエネルギーに満ち溢れた、瑞々しい感性豊かな音を引き出し、スケールの大きな名演を繰り広げています。

- シャルル・アルカン(1813～1888):**
悪魔のスケルツォ(全ての短調による12の練習曲集～第3番) 4:35
ベルナール・リンガイセン(ピアノ) (1971. 於パリ)
- フレデリック・ショパン(1810～1849):**
スケルツォ第1番短調Op.20 10:00
ミハエル・プレトニョフ(ピアノ) (1983.11.6 新宿文化センターでのLive)
- シャルル・アルカン(1813～1888):**
ソナチネOp.61～第1楽章、第4楽章 10:31
ロナルド・スミス(ピアノ) (1970 於アビーロードスタジオ CD)
- ロベルト・シューマン(1810～1856):**
ピアノ・ソナタ第2番短調Op.22 10:08
マルタ・アルゲリッチ(ピアノ) (1971 於ミュンヘン CD)
- シャルル・アルカン(1813～1888):**
練習曲Op.27“鉄道” 5:00
広瀬悦子(ピアノ) (2012.3.22 石橋メモリアルホールでのLive)
- フランツ・リスト(1811～1886):**
超絶技巧練習曲～第4曲“マゼッパ” 7:00
フレディ・ケンブ(ピアノ) (2000.10.1 オペラシティー・コンサートホールでのLive)

*** 休憩 ***

- シャルル・アルカン(1813～1888):**
バルカロール(舟歌)Op.67-6 3:36
ベルナール・リンガイセン(ピアノ) (1971. 於パリ)
- フレデリック・ショパン(1810～1849):**
ルカロール(舟歌)Op.60 7:30
ユリアンナ・アブデーエワ(ピアノ) (2011.11.5 オペラシティー・コンサートホールでのLive)
- シャルル・アルカン(1813～1888):**
悲愴な様式による3つの曲Op.15～第2曲“風” 5:00
広瀬悦子(ピアノ) (2012.3.22 石橋メモリアルホールでのLive)
- フレデリック・ショパン(1810～1849):**
練習曲集Op.25～第11曲短調“木枯らし” 3:00
横山幸雄(ピアノ) (2001.4.13 紀尾井ホールでのLive)

◆最近の注目の演奏から◆

- ニコライ・リムスキー＝コルサコフ(1844～1908):**
交響組曲“シェエラザード”抜粋
クリスティアン・マンデアル指揮ルーマニア・ナショナル・ユース・オーケストラ
(2011.12.17 ブカレスト、ルーマニア・アテネウムでのLive)